



耐久 ~真健美~



平成28年度
和歌山県立耐久高等学校 全日制
Monthly Times April
マンズリータイムズ 4月号

◆ お世話になりました(離任される先生へ)

5日(火) 転出される先生方、北浦弘之(和歌山北・西校舎)、打井幹人(きのくに青雲)、三木麻歩加(新翔)、石田修大(有田中央・清水分校)、貴志良佑(和歌山北・北校舎)、宮川直明(富田中)、稲垣貴子(海南・美里分校)、平井陽子(紀央館)、山本美智子(紀央館)、の離任式を行いました。各先生方より、耐久高校での様々な思い出をお話いただき、最後に全員で校歌を斉唱しました。先生方にはたいへんお世話になり有り難うございました。



◆ よろしくお祈りします(耐久へようこそ)

8日(金) 始業式に先立って、転任されてきた先生方、国語：亀井裕人(向陽)、坂本宗生(新卒)、数学：嶋本佑輝(新卒)、岡本翔(紀央館)、理科：井原茂(桐蔭)、英語：石井雄太(橋本)、事務：小竹千景(日高)をお迎えして新任式を行いました。また、4月から、数学：戸川しをりが教頭を務めます。新しく転任されてきた先生方、よろしくお祈りします。

◆ 互いに高め合う関係で(入学式、対面式)



8日(金) 午前中に始業式、午後から入学式が執り行われました。201名の新入生に入学を許可した後、清水博行校長は「学校は、夢や希望を強く持って、心を素直に学ぶ所です。高校生活のスタートにおいて、皆さんは自分の将来が希望に満ちあふれ、高校3年間で大きく変わる、成長できると信じる事が大事で、同時に自分は未熟で不完全であることを自覚することも必要です。自ら学びたい、変わりたい、成長したいという皆さんの思いを耐久高校は、最大限に応援します。」とのエールを込めた式辞を送りました。

新入生を代表して山本舞さんが「耐久生としての自覚と誇りを持ち、何事にも精一杯努力することを誓います。」と宣誓しました。入学式には2・3年生全員が出席し、「おめでとう、これから共に頑張ろう」という心を込めて、後輩達



の門出を祝福しました。

入学式に引き続いて対面式が行われ、生徒会長竹田舜君の歓迎の挨拶、その後、在校生がリードして校歌の練習を行い、3年生の白水紀香さんのピアノ伴奏で、新入生・在校生が心をつなげた校歌の大合唱となりました。

◆ 夢を現実にするため、これからが正念場(3年進路講演)

26日(火) 水野保先生を講師にお迎えし、3年生に「将来を見据えた進路、大学進学」をテーマに講演いただきました。3年になって、気持ちばかりが焦り、安易な進路選択となりがちな生徒に、「大学で学ぶ本当の値打ち」、「自分が将来やりたいことをするためにどんな大学選びをすればいいか」など、じっくり考え、あきらめないことの大切さを教えて頂きました。



◆ 耐久スピリットの継承(自らの足でゴールをつかむ・ロンハイ)

27日(水)、28日(木) 1年生がロングハイキング(ロンハイ)にチャレンジしました。ロンハイは今回37回目を数える耐久の伝統的行事で、これまで2年生が行っていましたが、今年度から、入学後の早い時期に、集団宿泊研修を兼ねて実施することに変更しました。



1日目は、高野山大学体育館をお借りして集団行動(声だし、隊列練習、マナー指導、校歌練習等)をみっちり行い、その後、班別に山内研修、夜は各クラスごとに交流を深めました。高野山ならではの宿坊で一夜を過ごしたのち、朝7時に宿坊を出発し、有田川町久野原までの32.8キロを、途中、弱音を吐く場面もありましたが、みんなで支え合い、元気に歩き通すことができました。2日間の様々な体験を通じて、やればできるという自信と耐久生としてのアイデンティティーを感じることが



が出来たと思います。

また、28日(木) 2年生は神戸方面、3年生は京都方面で班別大学見学や散策を行い、有意義で楽しい時間を過ごしました。

5月の予定

- 16日～19日 1学期中間考査
- 19日 クラブ社行会
- リーダー研修会
- 20日 PTA総会
- 23日～ 教育実習開始